



学校便り

飛翔天中

令和2年9月17日号

校訓 立志・誠実・不屈
天城町立天城中学校

TEL 85-2281
NO. 15

～明日も行きたい学校 会いたい友達や先生 受けたい授業～



ぼくの喜び君のもの

校長 副田 明彦



全体演舞 手舞の空

2学期がスタートして16日が経ちました。台風一過、猛暑が続いた夏から、暦の上では秋に入り、少しは過ごしやすくなってきました。

体育大会の練習もだんだん熱を帯びてきて、練習当初に比べると子供たちも日に焼けてたくましく見えます。

新型コロナウイルスによる自粛や夏休みの生活などで熱中症になる生徒がたくさん出るのではないかと心配しましたが、体育科や部活動で少しずつ暑熱順応させてくれ、順化が進んだとみられ、元気に頑張っています。

やや1年生が体力的に心配ですが、先輩たちに負けるな、と頑張っているのがほほえましく感じられます。そしていよいよ全員で明後日の体育大会を迎えられることは、生徒個々の体力・精神力、そして自己管理能力が高まってきているものと思われ、たくましくなったとうれしく思います。当日の最高気温は、予報で最高気温26度最低気温が24度、雨のち曇りという予報となっており、準備万端のところ、天気だけが大変気になる状況です。

今、毎日、天中は活気に充ち満ちています。それは、体育大会の成功に向かって、生徒・職員が一丸となっているからです。ここまで全7回の全体練習がありました。6月から少しずつ、動いてきた常設実行委員が毎日、話し合って練習メニューを立て、紙にまとめ、全体へ指示する姿があります。さらに集合に遅れないように呼びかけ、みんなの模範たりうるよう、顔を真っ赤にして腹の底から声を出す応援団のパワーがあり、そして生徒の一糸乱れぬ整列・行進・体操をする姿があります。そこに、互いを思いやる姿が見えています。

2学期の目標は、「誠実」です。始業式で、みんなでそれを求めていこう、といいました。子供たちがそれを意識しているかはわかりません。しかし、応援団の気持ちに寄り添おうと心・気持ちを合わせようとする生徒一人一人の心遣いがあります。集団の演技に必要なのは、「そろえる」ということです。なぜ声を出すのか・・・行動と気持ちを「そろえる」ために出しているのです。

声を出すのがきつい時もあります。疲れてへとへとになると声も出たくありません。ではどうするか。お互いが声を出して「助け合う」こと、それが大切です。

体育大会の今年のテーマは、「君の力は僕らの力 頂上はすぐそこだ。君がいればたどりつける。」相手の姿が見えていないと、その域には達しません。ここに大事なポイント「相手を認める」ということが隠れています。「相手を認めた」上で、「相手に思いを遣る」ことができる態度を育成しなければなりません。「思いやり」は「思い遣り」です。つまり「僕らの力をきみにあげる」わけです。もらったら、次はきみが力をあげる番です。英語ではこれをGive&Takeといいます。

目標と定めるその頂上に一人で登るのではない、二人いや三人いや仲間一人残らず全員と一緒にたどり着ける。そこにこの体育大会の意義があるのです。

勝ち負けが大切なものではありません。一緒に体育大会を創り上げて楽しむこと、こそ意義があります。生徒の皆さんにはぜひ言葉どおり、体全身でぜひ「誠実」に楽しさを体現してほしい。

保護者・地域の皆様、20日の体育大会、生徒の大会へ真剣に臨む態度、集団の中での自分の精一杯の演技、そして、若い澁刺とした力強いパフォーマンスにご期待ください。

お願いを4つ、校庭で行われる体育大会に向け、着々と準備を進めているところですが、当日、保護者等のマナー違反でくれぐれも子供たちのがんばりに水を差すことがないようにどうぞよろしくお願いたします。

○今回は、新型コロナウィルス感染予防のため、時短・観客制限をかけたの実施となります。

悪しからずご了承下さい。必ず受付をお通りください。

○車を止める場所は、ほとんどありません。近いところは徒歩でお越しください。

○校内は禁酒・禁煙です。子供たちが見えています。よろしくお願います。

○プログラム等でマナー・ルールを確認して子供と楽しいひとときをお過ごしください。

ご理解をいただき、トラブル・苦情のない後味の良い体育大会終了に御協力ください。



本校生徒の8月の平均家庭学習時間 98.3分